

令和3年(2021年)6月26日(土曜日) (21)

「えこはま」来館20万人

浜松市西部 清掃工場 鴨江小4年生に記念品

浜松市西部清掃工場(同市西区)の環境啓発施設「えこはま」の来館者が25日、累計20万人を達成した。見学に訪れた鴨江小(中区)の4年生が、20万人目の来館者として記念品を受け取った。

児童は同施設がリサ

施設を管理する浜松

グリーンウェーブの平井公人社長は「皆さんも未来の発信者として3R(リデュース、リユース、リサイクル)を広めてほしい」と呼び掛け、記念品の菓子を手渡した。

清掃工場は2009年に運用を開始した。市内の燃えるごみの約半分を処理している。市のごみ施策や環境問題への啓発活動を行う「えこはま」は、同市や湖西市の小学生が環境学習で利用するほか、定期的に関く環境講座などに市民が参加している。



20万人目の来館者として記念撮影する鴨江小の児童
＝浜松市西区の市西部清掃工場「えこはま」